

(様式第1号)

平成29年 6月 1日

議会報告・意見交換会報告書

天童市議会議長 鈴木 照一 様

代表者 水戸 保

記録員 水戸 芳美

班 員 山崎 諭

〃 狩野 佳和

〃 三宅 和広



議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	平成29年5月11日(木) 午後7時 ~ 午後8時30分	
2 会 場	市立成生公民館	
3 欠 席 議 員	なし	
4 参 加 者 数	16人	
5 報 告 内 容	<p>&lt;山崎諭議員&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・平成28年4月から平成29年3月までの、議会活動等の状況説明</li><li>・議会だより、No155、2月1日発行と、No156、5月1日発行を基に市政に対する一般質問、審議した内容等、議案等の賛否内容などの説明</li></ul>	
6 意見交換の内容 (議会・議員及び市政 に対する意見、提 言、要望等)	<p>市民</p> <p>議会だより2月号の一般質問に、小学校の洋式トイレについて載っており、その中で小学校の洋式化率が34.8%と少ない。成生小学校の校長と話した時に、学校のトイレが古くて汚れているので、是非改修をお願いしたいと要望していた。何らかの機会を見つけて要望していただきたい。(1)</p>	<p>三宅議員</p> <p>国からの補助金を利用し、学校の空調関係の整備をしており、30年度ぐらいで目途がつくので、その後、トイレの洋式化を強く要望していきたい。教育長は、和式を少し残したいと言っているが、私は完全に洋式化で良いと思っている。</p>

	<p>市民</p> <p>モンテディオ山形のスタジアム建設について、山形市との綱引きになっているようだが、用地、お金、人の3つの視点で考えている。用地に関しては、交通アクセス、景観が非常に良い。お金に関しては、もう少しお金を集める必要があると思う。人に関しては、天童は検討委員会のメンバーに入らなかったが少し押しが足りなかったのではないか。議会としてスタジアムの件はどのように考えているのか。(2)</p>	<p>議員</p> <p>昨年11月に、新スタジアム整備に向けた事業主体設立検討委員会が設置されることが、新聞に掲載された。そして、その検討委員会メンバーに天童市の人が入っていなかった。また、今年1月に2021年シーズン開幕から運用できるよう建設を進めたいとし、基本計画は、今春には示すことができる、と新聞に載った。このようなことで、山形市に新スタジアムを造られては困るし、新スタジアムは、県運動公園周辺が最適であり、2月18日の1,200人が集まった市民集会につながった。</p> <p>3月頃に基本計画は示されると報道があったが、いまだに示されていない。現在の進捗状況など、一切情報が入ってこない。議会としても、県運動公園周辺への新スタジアム建設の運動はしていく。</p> <p>3月24日に、未来投資会議があった。その中で安部首相が2025年まで20か所、スタジアム、アリーナを建設したいといった。山形もその一つに入っているのではないかと思う。</p> <p>一昨日南部公民館での議会報告会で、スタジアムの件で、21世紀協会に行き勉強してきたが、山形市では野球場建設をされており、スタジアムはやらないので</p>
--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

		<p>はないかと言っていた。2月18日の市民集会在、くぎを刺したのではないかと思っている。</p>
	<p>市民</p> <p>ふれあい天童には全国から視察にきている。昨日市議会議員さんがいたが、議員さんは関心あまりにも薄いとを感じる。社会福祉協議会で、居場所づくりの講習会に行ってきた。居場所づくりのモデル事業があっても良いのではないか。具体的な進捗状況を聞きたい。(3)</p> <p>次に、農業問題が、山形市の議会だよりは、2～3件必ずあるが、天童市議会だよりはあまり無い。どうしてか。(4)</p>	<p>議員</p> <p>国では、団塊の世代が75歳になる2025年度をめどに、地域包括ケアシステムの定着を目指している。中学校区の範囲内に、住まい・医療・介護・予防・生活支援を一体的に提供する。保険者が、居宅で福祉サービスや生活支援などを受けられるよう包括的に進める。そのためには、地域住民の協力が必要であり、居場所づくりの勉強会を実施し周知を図ったり、今年度から、地域支えあい推進員を配置し、居場所づくりを進めるためのサポート体制の充実を図っている。また、各議員には、先進的に活動しているふれあい天童さんの活動を周知させたい。</p> <p>農業に関する一般質問が少ない。という件については、農業委員会からも、農業に関してもう少し頑張ってもらいたいという声もあった。経済建設常任委員会では、今年、長野県の須坂市に鳥獣被害対策について視察に行ってくる。成生地区は、さる・熊の被害は無いと思いますが、山口・津山地区では、猪の被害も多く発生している。猟友会のメンバーも少なくなってきており、県に重要要望として上げている。</p>

<p>市民</p> <p>農業団体で40年間飯食べていたので、天童市の農林行政は県でもトップクラスと分かっている。耕作放棄地の問題などもあり、今後自信をもって農業出来るような施策をお願いしたい。(5)</p>	<p>議員</p> <p>担い手が効率的な営農を行なえるよう、蔵増の更生堰地区では、5反歩1枚の田んぼに区画整理事業を行っている。</p>
<p>市民</p> <p>農業と居場所づくりをからめてですが、農繁期になると、お年寄りを抱えている農家は安心して農業ができなくなる。農繁期の時だけ、お年寄りをあずけられる場所を市としてもうけても良いのではないか。(6)</p>	
<p>市民</p> <p>札幌市に老朽木造住宅の耐震診断無料化と改修補助の内容で視察に行っているが、北海道でなくとも良いのではないか。静岡でも無料耐震診断をして、耐震改修もかなりの補助金がでる。最先端の所を視察しないで、施策に反映されているのか。(7)</p>	<p>議員</p> <p>視察先の内容を調べて行くが、本当に勉強になる所と、そうでも無い所がある。</p>
<p>市民</p> <p>東京都は、緊急物資を運ぶ道路に面している建物は、耐震診断しなければ罰金、何年までは、耐震診断無料としている。もっと調べて視察に行くべきでないか。(8)</p>	<p>議員</p> <p>言われることは分かるが、視察先の近隣市町の先進事例を調べて調査している。</p> <p>政和会で北海道伊達市に視察に行った。熊本地震発生後にコミュニティ FM 放送局を作って災害発生時に活用してはどうかと一般質問をした。そうしたこともあり、コミュニティ FM 局を開局し</p>

		<p>ている伊達市を視察した。伊達市では火山があり災害発生が危惧されるため、市の職員が緊急時に放送することとしていた。また、千歳市の「かつ婚ちとせ」を参考にして婚活について一般質問をした。視察が役にたっていると理解していただきたい。</p>
	<p>市民 視察に行ってきたら、継続的に活動しないとだめではないか。 (9)</p>	<p>議員 視察の内容を各所管に報告しており、政策に反映されているものも、たくさんある。市民のために、良い施策を提案できるようにしている。</p>
	<p>市民 成生は環境保全に非常に關心をもっている。上山口の採石場跡地に汚染土壌処理施設の情報がほとんど無かった。何故、成生が問題なのかというと、天然記念物のイバラトミヨが生息している。成生町内会連合会でも申し入れ書を提出した。地下水も豊富でその押切川上流に位置する所に、そのような施設を造るということは、非常に問題がある。 新たな動きとして、企業の方では、汚染土壌処理業を棚上げにして、採石業を継承するということと、山崎工業の時のがれき類の残骸処理として破碎処理をすることというような、体裁の良いことを並べて申請したと聞いた。その裏には、汚染土壌処理業の狙いがある</p>	<p>議員 経緯を説明すると、平成28年8月に地元説明会と現場説明会。9月12日に採石業認可のための環境保全に関する協定書を地元町内会と交わした。11月に岩石採取計画、事前協議書を県へ提出。12月22日市は県へ意見書提出。産業廃棄物処理施設等、事前協議書を県に提出。12月28日市は県へ意見書提出。平成29年1月に汚染土壌処理施設計画を進めているとの情報を得て、市が県に状況確認をした。3月7日山口区長会で市に意見書提出。3月9日市が県に意見書提出。法令順守されていない状況にあり、今回の事業については市として反対の意見書提出。5月22日には、山口地区公民館で説明会を予</p>

	<p>のは明白なわけで、私たち成生地区は、絶対に反対である。(10)</p>	<p>定している。</p>
<p>7 所 感</p>	<p>成生地区は、南部地区、蔵増地区について最後の会場であった。参加者も16人と意見交換するのにはちょうど良い人数であったと思う。市民からは、行政視察を本当の先進地を良く調べて視察地を選択すべきではないか。という意見や、視察の内容を行政にもっと反映させるべきという意見もあり、先進地を視察して、参考に成りうるものは、根気よく継続して活動していかなければならないと感じた。</p>	